

モノリザタッチ® 治療説明・同意書

モノリザタッチ®とは、閉経に向け女性ホルモンが減少するために起こる膣萎縮をレーザーにより改善する施術です。膣萎縮により起こる、かゆみ、ニオイ、乾燥、性交痛、膣のゆるみ、排尿障害などの様々な不定愁訴を改善するために開発されたメソッドで、顔のリフトアップやたるみ改善に使われた炭酸ガスフラクショナルレーザーによるリジュビネーションの技術を女性器（膣）に応用した施術です。外陰部に照射する事で、外陰部のしわ、たるみの改善も期待できます。

【適 応】

膣萎縮による不快症状（乾燥、かゆみ、灼熱感、痛み、におい、ゆるみ、性交痛、尿もれなど）のある方
乳がん既往で膣萎縮症状があるが、ホルモン療法ができない若年層の方、
膣環境の改善を望まれる方
外陰部のしわ、たるみが気になる方

項目	モノリザタッチ	外陰部リジュビネーション
施術の流れ	① 問診、カウンセリング、内診を行います。 ② 外陰部に麻酔クリームを塗布し、15～20分ラップで覆い、浸透させます。 ③ 施術室に移動します。 ④ 麻酔クリームを拭き取り、外陰部の写真を撮ります（施術前の状態を記録するため、個人を特定することはありません）	⑤ 膣内に専用プローブを挿入し、レーザーを照射します（約30秒～1分程度で、痛みはありません） ⑥ プローブを変えて、外陰部にレーザーを照射します（約3～5分程度。症状に合わせて照射します。人によってチクチク感や熱さを感じる方もいますが、辛くて我慢できないような痛みはありません） ⑦ レーザー照射後、薬剤を塗布し冷却します。
施術効果	膣のかゆみやニオイ、乾燥、性交痛、ゆるみなどの改善が期待できます。また、海外では尿失禁などの排尿障害の改善も報告されています。	外陰部にハリがでて、しわ、たるみの改善が期待できます。
リスクと副反応	施術直後、熱感を感じる場合があります。まれに照射後に、軽微な痛みや出血を生じる場合もありますが、通常は数日で自然に治まります。	照射直後、日焼けをした感じのほてり感、ヒリヒリ感、腫れが生じますが、2～3時間ほどで落ち着きます。
術後経過と施術後の注意	施術後3日間は、性交渉を避けてください。 公衆浴場などでの入浴は避けてください。 当日からシャワー浴は可、入浴は翌日からとしてください。石鹸はつけても構いません。 照射後数時間は、保冷剤で冷やすと楽になります。 初回の排尿時に膀胱炎のような痛みを感じる場合がありますが、徐々に軽快します。	レーザー照射後、外陰部にかさぶたができますが、数日ではがれます。個人差はありますが、多少のかゆみを感じる場合もあります。無理に擦ったり、きつい下着で圧迫しないように注意してください。 施術後1週間程度は、外陰部を清潔に保ち、処方された軟膏を塗布、保湿を十分に行ってください。

【施術を受けられない方】

- ・現在、生殖器感染症を罹患している方（カンジダ症、クラミジア、性器ヘルペス、淋病など）
- ・現在、外陰部皮膚炎を罹患している方（乾癬、脂漏性皮膚炎、扁平苔癬）
- ・外陰腔部または子宮頸部に新生腫瘍のある方、またはその疑いのある方（扁平上皮過形成、HPV、線維腫、VIN、CINなど）
- ・子宮脱の方（ICS POP-Q Stagell 以上）
- ・膣内に過度な炎症（膣炎）のある方、悪性腫瘍のある方、またはその疑いのある方
- ・生理期間中の場合
- ・妊娠または妊娠の可能性のある方、授乳中の方
- ・抗凝血薬、レチノイド、アキュテインなどを服用している方、光増感剤を服用している方

同意書

私は、この施術について十分な説明を受け、内容を理解いたしましたので、本施術を受けることに同意します。

同意日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

署名： _____